

議会報告会を開催しました

能代市議会では、市民の皆様に対して市政に関する情報を積極的に提供し、説明責任を果たすと同時に、皆様の意見を把握し、議会活動に反映させることを目的として、能代市議会報告会を年に1回、市内3会場で開催しています。

今年度は、11月20日に開催し、令和6年度の議会の活動状況、決算、7年度当初予算等の審議概要について報告したほか、参加いただいた皆様から御意見を伺いました。

班ごとの報告書等、詳細は市ホームページを御覧ください。



議会報告会の様子

報告会での御質問、御意見と、議員からの回答

意見 新しい道路が開通したことによって、国道が市道に変わったため以前よりも丁寧に除雪をしてくれなくなったと感じる。除雪を丁寧にやってほしい。

答 国と市では除雪車が出動する基準積雪量が異なることから、出動する回数に差が出てしまう。改善できる部分は改善するよう当局に意見を伝える。

質問 能代市の熊対策として、自衛隊の協力を見送った理由は。

答 自衛隊が実施する作業は箱わなの設置や実施隊の後方支援等にとどまっていることから、実施隊と協議の上、現体制で対応可能なことから派遣依頼を見送ったと聞いている。

質問 能代市議会議員の定数はどのようになっているか。

答 現在の議員定数は20人となっているが、次回改選時から18人となる。

意見 議会報告会を様々な人が参加しやすい日時で開催できるように検討してほしい。

答 議会報告会の開催時間に参加可能な方、参加できない方がいるのは把握している。多くの方に参加してもらえらる日時を検討していきたい。

質問 すまいるめんChoco定期便

は、委託業者の配達員が育児に関する相談を受けているが、機能しているか。
答 育児用品や誕生記念品を保護者の悩みを聞き、見守りをしながら配達をしている。相談があった場合は子育て支援課へつないでいる。

質問 トイレトレーラーを視察しているが、市でも災害があった場合に活用することを考えているか。

答 令和7年度にトイレカーが予算計上されている。災害時のみならず、イベント等でも活用していくと聞いている。

質問 熊対策で、自宅の周りに栗の木があるが、伐採の予算がなくなったと聞いているが現状は。

答 果樹の伐採は、樹木の直径によって補助を行っている。檜山、二ツ井、常盤地区ではゾーニングで雑木の刈り払いが進められている。市街地にも果樹があるが、予備費や補正予算で対応されるものと考えており、意見を伝える。

質問 水害に加えて、熊も災害級の出没となっているが、専門的に対応する部署が必要では。

答 水害が発生した場合、災害対策本部等を設置し、災害ごみの対応を含め、全庁横断的に対応している。熊対策は、農業振興課で対応しているが、県等とも連携し対応に当たっている。

このほかにも空き家対策、子どもまんなか交流施設、病児保育の利用、ナイト議会の開催等に関し、参加者から多数の御意見や御要望がありました。

会場、参加者数及び出席議員

○南部公民館 (参加者8名)

出席議員

落合範良(班長)、安井英章、阿部 誠、鍋谷 暁、小野 立、後藤 健

○向能代公民館 (参加者3名)

出席議員

武田正廣(班長)、菊地時子、今野孝嶺、藤田拓翔、畠 貞一郎、渡辺優子

○中央公民館 (参加者2名)

出席議員

藤田克美(班長)、相場未来子、渡邊正人、大高 翔、針金勝彦、菅原隆文

※安井和則議長は3会場を巡回しました。

参加者アンケートより

問 議会報告会に参加していかがでしたか。(1つ選択)

・よかった……………4名
・どちらかといえばよかった……………3名
・ふつ……………2名
・どちらかといえばよくなかった……………3名
・よくなかった……………0名

・わからない……………0名
・無回答……………3名

市議会や議会報告会に対する意見

・議員との対話の時間をもっと増やしてほしい。
・様々な世代、性別の意見を聞けるように出張懇談会の検討をお願いしたい。
・懇親会のようにくだけた雰囲気です話し合える場になってほしい。